

時間割コード	G1D11215	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ (A)(初級)					担当教員	宮崎 ひろ美
英文授業名	Academic English Phase (A)						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・3時限	対象学生	T (8)
講義室	共通教育36講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Reading及びAcademic Writingの演習を行う。 ・ Academic Reading: 習得したアカデミックレベルの語彙・文法・構文を基に、学術的な英文を読解する。 ・ Academic Writing: 文法・語法、コロケーションの演習、アカデミックレベルの語彙の確認、自然な英語表現を身につける演習を行いながら、1ないし複数のパラグラフから成る説得力のある英文を作成する。						
(5)授業のキーワード	Academic Reading Academic Writing Natural Expression						
(6)授業計画	第1回 ガイダンス, Unit 5 (Watch) Why We Travel 第2回 Unit 5 (Reading 1) 第3回 Unit 5 (Reading 2) 第4回 Unit 5 (Writing) 第5回 小テスト , Unit 6 (Watch) The Mystery of Dreams 第6回 Unit 6 (Reading 1) 第7回 Unit 6 (Reading 2) 第8回 Unit 6 (Writing) 第9回 小テスト , Unit 7 (Watch) Creativity at Work 第10回 Unit 7 (Reading 1) 第11回 Unit 7 (Reading 2) 第12回 Unit 7 (Writing) 第13回 小テスト , Unit 4 (Reading 1) Low-Tech Learning 第14回 Unit 4 (Reading 2) 第15回 小テスト , Unit 4 (Writing) 第16回 期末試験						
(7)成績評価の方法	オンライン学習 (Spark) 10% * 授業後から次回授業日の朝8時までに Spark に取り組む。 * 10点 (指定された課題を90～100%学習) , 6点 (70～89%) ,4点 (50～69%) ,0点 (49%以下) 小テスト 30% (計4回実施, 各30点満点) 平均点が成績に入ります。 ライティング試験 20% 期末試験 40%						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・ この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・ 事前学習：リーディング等の予習をする（音読したり辞書で単語を確認したりする）。 ・ 事後学習：Sparkで復習をしたり、小テストに備えたりする。						
(10)履修上の注意	・ 座席表に基づいて教員が出欠登録をするので、各自で確認してください。間違っている場合は、翌週の授業までに連絡すること。 ・ 遅刻は30分までとします（遅刻三回で欠席一回）。						
(11)質問、相談への対応	・ 授業の前後や昼休みに非常勤控室に来ること（水木のみ）。 ・ メールでの対応可。メールアドレスは eALPSコース画面に掲載します。						
(12)授業への出席	・ 全ての回に出席することを基本とします。 ・ 授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・ 感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・ 「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	Reflect 3: Reading & Writing *前期の教科書を引き続き使います。
【参考書】	指定しない。